主 文

本件上告を棄却する。

上告費用は上告人の負担とする。

理 由

論旨はすべて「最高裁判所における民事上告事件の特例に関する法律」(昭和二五年五月四日法律第一三八号)一号乃至三号のいずれにも該当せず、又同法にいわゆる「法令の解釈に関する重要な主張を含む」ものと認められない(なお論旨中憲法三二条違反を云々している部分は、名を憲法違反にかりるに過ぎないもので、右法律一号にあたる主張とは認め難い。)

よつて、民訴四〇一条、九五条、八九条に従い、全裁判官一致の意見によつて、 主文のとおり判決する。

最高裁判所第二小法廷

_	精	山	霜	裁判長裁判官
茂		Щ	栗	裁判官
郎	八	田	藤	裁判官
— 郎	唯	村	谷	裁判官